

令和7年度東北ローイング選手権大会 開催要項

1. 主 催 東北ローイング連盟 東北高等学校体育連盟 青森県教育委員会
2. 共 催 青の煌めきあおもり国スポ・障スポむつ市実行委員会
3. 後 援 青森県 (公財) 青森県スポーツ協会 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会
むつ市 むつ市教育委員会 むつ市スポーツ協会 むつ市ローイング協会
4. 主 管 青森県ローイング協会 東北高体連ローイング専門部 青森県高等学校体育連盟
5. 期 日 令和7年6月20日(金)～6月22日(日)
(1) 6月20日(金) 15:30～ 開 会 式【海上自衛隊大湊基地レクリエーションセンター】
代表者会議【海上自衛隊大湊基地レクリエーションセンター】
(2) 6月21日(土) 8:30～ 予選・敗者復活戦
(3) 6月22日(日) 8:00～ 準決勝・決勝
6. 会 場 むつ市大湊特設ローイング場(むつ市大湊町 海上自衛隊大湊基地内)
7. 種 目 一般男子：舵手付フォア、舵手付クォドルプル、ダブルスカル、シングルスカル
一般女子：舵手付クォドルプル、ダブルスカル、シングルスカル
高校男子：舵手付クォドルプル、ダブルスカル、シングルスカル
高校女子：舵手付クォドルプル、ダブルスカル、シングルスカル
8. 使 用 艇 自艇参加とする。
9. 競漕方法 (公社) 日本ローイング協会競漕規則による。
10. 参加資格 (1) (公社) 日本ローイング協会加盟団体の登録選手であること。
(2) 出場選手は予め医師の健康診断を受け、所属長の承認を必要とする。また、高校選手は、在学校の校長の承認を必要とする。
(3) 男子種目、女子種目とも舵手の性別は問わない。また、舵手の体重については、男子種目 55kg 以上、女子種目 50kg 以上とする。
(4) 高校の種目は各県高等学校総合体育大会において、第3位までに入賞したクルーとする。
11. 参加制限 (1) 登録人数 舵手付クォドルプル 監督1名 選手5名 補欠2名以内
ダブルスカル 監督1名 選手2名 補欠1名以内
シングルスカル 監督1名 選手1名 補欠なし
12. 出漕申込 (1) 別添出漕申込書に必要事項を記入し、出漕申込確認書に出漕料振込控のコピーを添付して申し込むこと。また、出漕申込書の電子データはメールにて下記申込先まで送信すること。
(2) 申 込 先 〒035-0054 青森県むつ市海老川町 6-18 青森県立田名部高等学校
青森県高体連ローイング専門部 中嶋義久 宛
電話：0175-22-1184 FAX：0175-23-7233
電子データ：nakajima-yoshihisa@m03.asn.ed.jp
(3) 申込締切 令和7年6月5日(木) 必着厳守
(4) 出 漕 料 舵手付フォア・クォドルプル 25,000 円
ダブルスカル 10,000 円
シングルスカル 5,000 円

(5) 出 漕 料 青森みちのく銀行 松原通り支店 普通 3091472

振 込 先 青森県ローイング協会 会長 柴田 文彦 (しばた ふみひこ)

13. 宿泊申込

(1) 宿泊要項に従い申し込むこと。宿舍決定後、各団体宛に旅行代理店より通知する。

(2) 宿泊料金 5,500 円～15,000 円 (1泊2食付、消費税込)

(3) 弁当料金 900 円 (消費税込)

【委託業者：株式会社日本旅行東北青森支店 青森市新町2丁目1-11 ESTビル8階】

14. 表 彰

(1) 各種目の優勝クルーには優勝杯 (持ち回り) と賞状、第2位、第3位のクルーには賞状を授与する。

(2) 表彰授与は、各種目決勝レース終了30分後に休憩所テント前にて行う。

15. 組合抽選

競漕組合せ及び予選レーンの抽選は6月5日 (木) に大会事務局で行い、決定次第、公式練習表と共に各団体宛にメールで通知する。

16. 公式練習

6月19日 (木) 10:00～16:00 6月20日 (金) 9:00～15:00

17. オール等

下記宛に送ること。なお、返送の手続きは参加団体で行うこと。

の送り先

〒035-0054 青森県むつ市海老川町6-18 青森県立田名部高等学校 中嶋義久 宛

18. 連絡事項

(1) 出漕料のないものは受け付けない。また、受理後の取消の場合は返金しない。

(2) バウナンバープレートは開催県で準備する。

(3) 出漕に際しては、各クルー監督の責任のもと、有効な安全対策を講じること。また、公式練習以外での乗艇練習は禁止する。

(4) 県名、クルー名が明瞭に記入された統一のユニフォームを着用すること。

(5) メンバーの交代は、あらかじめ届け出た補欠の範囲内で行うこと。また、レースに1度出漕したクルーのメンバー交代は認めない。

(6) 参加する選手は以下の基本的な水泳の能力を持つ者とする。

ア) 50mを泳げること。

イ) 水中でどこにもつかまらずに3分以上、首から上を水の上に維持できること。

この能力がない者は、レース出漕時に救命具を携行するか、ライフジャケットを着用しなければならない。このことについては各クルー監督が責任を負う事とする。